2009 新春号 通巻 NO.33
平成21年1月20日発行 社団法人 日本空手協会

社団法人 日本空手協会

内閣総理大臣杯および文部科学大臣賞を授与される空手界唯一の団体です

JKAニュース

〒112-0004 東京都文京区後楽2-23-15 TEL：03-5800-3091 FAX：03-5800-3100 ホームページ／http://www.jka.or.jp/

― 新春 年頭挨拶 ―

「勝負一本」！ 空手道で世界をつなぐ年

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年も何卒宜しくお願致します。

昨年を振り返ってみましょう。「JKAニュース」新春号の会長のメッセージの見出しは「新公益法人を目指して組織、財務基盤の再点検を」でした。その線に沿って様々な努力がなされましたが、特筆すべきは、副首席師範、副首席師範補の新任と、専務理事の交代であります。

会長 中原 伸之

（社）日本空手協会の組織は、最上位の機関である社員総会の下の理事会が全般に亘る最高の意思決定機関であり、また師範会が技術の最高機関であります。この両最高機関の下に、両者の方針、予算、計画、統制等の決定事項を具体化し、実現するための執行機関である総本部が直属しております。わが空手協会が空手道界の最高峰として存続する為には、組織を強化し、老壮青が相互扶助する中で、世代交代を円滑に遂行しなければなりません。昨年はそのための第一歩を踏み出したわけであります。今後は特に人材の適材適所主義を重視しつつ、必要な処置を随時とっていく所存であります。

さて今年は9月18日～20日に船越義珍杯第11回世界空手道選手権大会が東京で開催されます。昨年11月にはWKFの世界大会が東京で行われ、ご覧になられた方も多いと思いますが、我々が実践する武道空手と余りにも相違が大きく、ただただ驚くばかりでありました。「空手とは何ぞや」と言う根本的命題にどう返答するのか、深く考えさせられた次第です。今年の協会の第11回世界大会では協会空手の神髄を見せ、一つの立派な回答を示す決意であります。その様な中で日本選手団の完全制覇を心から期待しております。

今年は小中学生全国大会が8月1日、2日に静岡県袋井市で行われます。静岡県では空港開設を祝って各種の記念行事が計画されており、知事よりわが空手協会に対して協力の依頼がありましたので、快くお引き受けいたしました。尚、過去2度に亘り大会を開催していただいた宮城県本部に心から御礼申し上げます。

今年は世界不況が深刻化する恐れがあります。このような時こそ、武道空手を通じて心身を鍛錬し、難局を突破しようではありませんか。

会員各位の新年に於ける御健勝を祈念してご挨拶と致します。

新春　年頭挨拶

新年を迎えて

首席師範・杉浦初久二

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。皆様方、それぞれに新たな気持ちで新年を迎えられたことと思います。今年は丑年ということですが、牛の歩の寄りうすくとも、終に千里の外の達すと云う格言の如く、皆様方一人一人が日々の努力を積み重ね、相互に協力することによって、協会が更に発展することを願うものであります。

今年も恒例の各種の全国大会や全国合宿、講習会等が行われますが、更に、三年に一度の世界大会が待ち受けております。皆様方の一層のご尽力とご活躍に期待する次第であります。

側聞によれば、中学校の義務教育に武道科目が採用され、柔道・剣道・相撲が考えられているとのことですが、空手はどうなるのでしょうか。協会は長年に亙り、小学生、中学生の全国大会を行ってきましたが、学校の受業として行うためには、内容・方法などについて、一段と工夫が必要であると考えられます。

明治十六年（一八八三）から大正十四年（一九二五）の四十数年の長きに亙って、国会で審議され、武道が中学校に必修独立科目として可決された歴史があります。この経過を背景として、空手では糸洲安恒が、明治四十一年（一九〇八）に十訓を記し、沖縄県で中学校体育に空手を提案し、教材として「平安」の型を制定して、船越義珍先生も、その指導に従事されたのであります。協会は、これらの歴史を踏まえ、先人の英知に倣い、協会の空手を広く多くの中学生達のために役立てるべきであると考えております。

今年が新しい歴史の一頁を開く年になって欲しいと願っております。

新年の御挨拶

専務理事・大坂可治

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

一年の計は元旦にあり、各人がそれぞれに目標を挙げられ、日々精進され、目標を達成されますよう願っております。

皆様には、今さらなにをと思われるかも知れませんが、（社）日本空手協会には次の道場訓があります。

一、人格完成に努むること
一、誠の道を守ること
一、努力の精神を養うこと
一、礼儀を重んずること
一、血氣の勇を戒むること

この教えを日常生活、指導、稽古等で役立てるべく、自分自身、新ためて痛感するところであります。

今年も各行時が計画されております。会員の皆様方と一致協力し合い、成功させたいと思っております。

各大会の代表選手におかれましては、日々の錬磨の成果をいかんなく発揮され、ご活躍されることを願っています。「一拳必殺」の極め技を披露していただきたく切に願うものです。

観光庁長官登録旅行業第1846号／日本旅行業協会正会員
旅行開発センター
<日本ビジネス開発株式会社>
代表取締役　小林　昇
〒104-0061　東京都中央区銀座1-16-7　友泉銀座ビル11階
ホームページ：http://www.ctetours.com
TEL. 03-5159-1080　FAX. 03-5159-1090
担当：三浦・福島　e-mail：miura@ctetours.com

拳の履歴書

得意技の歴史を探る！

第一回／植木政明・副首席師範

空手協会の組手ルールは、勝負一本。一瞬の油断が命取りとなる状況下で勝負してきた人間は、必ずと言っていいほど得意技を持っている。真剣勝負を制する一撃を磨くため、どのような工夫・努力をしてきたのであろうか？　第一回目は、総合優勝3回という偉業を成し遂げた植木政明・副首席師範に登場頂いた。

昭和43（1968）年に開催された第11回全国大会。苛烈を極めた植木政明氏VS越智秀男氏の決勝戦には、一つの謎がある。

試合は序盤、植木氏が蹴り技で先制。その後、捨て身の回転技を仕掛けた越智氏を跳び越え、反撃を封じた植木氏が突きを極めて、2分間の死闘を制した。

しかし、問題なのは、一本目の蹴り技だ。試合を見ていた者は「前蹴りだ」と断言し、喰らった越智氏は「横蹴りだ」と語る。

41年前、越智氏が間合いを詰めた瞬間に放たれた蹴りの謎を解くべく、本人を直撃した。

会員のために重い口を開いてくれた植木政明・副主席師範。1939年生まれ、東京都出身。亜細亜大学卒業後、日本空手協会入所。八段。

――あの蹴りは前蹴りなのでしょうか？それとも横蹴りだったのでしょうか？

そのどれとも違います。用いたのは、直線的な廻し蹴りです。

通常の廻し蹴りは**写真1～2**のような軌道を取りますが、私が当時ストッピング（相手の動きを止める蹴り）等で用いた直線的な廻し蹴りは、**写真3～4**のような軌道を取ります。

ゆえに、見る角度によっては、前蹴りに見えたり、横蹴りに見えたりしたのでしょう。

――どうしたら、この様な技を極められるのでしょうか？

私はある時期から、試合に対して、特別な思いを抱くことはなくなりました。第11回大会も、自然体、無心でコートに上がっておりました。

ゆえに「こう来たらああしよう」と考えたこともありません。今も昔も試合は日々の稽古の延長であり、基本が技と考えていたからです。

しかし、練習においては〝狙ったら、必ず取る〟。それを念頭に置き、いつも練習していました。

また技を意のままに動かすためには日頃の真剣な修練・鍛錬が大切です。

現役当時は数稽古をこなし、技に必要不可欠なスピードにも磨きをかけておりました。

さらに軸足を徹底的に鍛え上げ、蹴りによって出合いを取ること。いついかなる間合いでも、ノーモーションで技を出す練習もしていましたね。

――読者へのメッセージをお願いします。

日本空手協会の空手は、〝極め〟の空手です。

極めるためには、正しい基本的な技が必要不可欠です。

技を目標とする場所へ最短時間に最大限の衝撃力で爆発させるためには、動作を決める時に全身が同時に緊張・硬直し、関節を至適角度で固定させたり、技の瞬間に力を目標に集中させたり、さらには射程距離が適正で入射角が直角であったりすることなど、様々な要素が求められます。

極めの完成に至るまでの道程は厳しく、忍耐が必要とされますが、会員の皆様にはその高き頂を目指し邁進して頂ければと思います。

第11回全国大会決勝、植木氏（写真右）vs 越智氏。

右／女子55歳組手は、澤田貞子（千葉）が3年ぶりの優勝に輝く。

左／女子40歳組手は清水尚子（埼玉）が軽快なフットワークからスピードのある技を繰り出し優勝。

上／清水（写真中央）は、女子形40歳でも優勝。

大会特報

社団法人 日本空手協会　第8回 全国熟錬者空手道選手権大会

主催●社団法人日本空手協会　開催場所●国立オリンピック記念青少年総合センター　開催日時●平成20年11月29日（土）

熟練者集結！

団体は千葉&埼玉！ 安藤陽子と清水尚子が完全優勝！

去る平成20年11月29日（土）、社団法人日本空手協会 第8回全国熟錬者空手道選手権大会が東京都国立オリンピック記念青少年センターにおいて開催された。種目は男子、女子の個人戦、組手、形、都道府県対抗団体戦が行なわれた。

女子 組手の部

女子35歳は昨年と同様、安藤陽子（埼玉）VS青木麗子（総本部）の決勝戦。試合は安藤が相打ちから刻み突き、上段突きを極め、合わせ一本。4連覇を達成した。

女子40歳の決勝戦は、芳賀友子（東京）VS清水尚子（埼玉）。清水が上段突きと中段突きを極め、合わせて一本。清水は形の部も優勝し、今大会完全優勝。

女子45歳の決勝戦は、野田留美子（福岡）VS南久美子。南の刻み突きを捌いて逆突きを極めた野田がその技ありを守りきり、判定で初優勝。

女子50歳の決勝戦は、清水いそ江（千葉）VS古川和代（東京）。古川が上段突きで技あり。さらに中段突きを極め、合わせ技一本。4年連続の優勝を達成（このクラスでは初優勝）。

女子55歳の決勝戦は、大坂恵子（総本部）VS澤田貞子（千葉）。同時に中段突きを放つが、審判は澤田が速いと判定。さらに上段突きを極めた澤田が3

上／安藤陽子（埼玉）は五十四歩大で女子形35歳優勝し、2年ぶりに完全優勝を達成。

左／女子35歳組手覇者の安藤陽子（埼玉・写真左）。

右／女子50歳組手決勝戦は、古川和代（東京）が突きを連続で極め、4年連続優勝。

下／女子45歳組手を制した野田留美子（福岡・写真右）。

男子　組手の部

男子40歳の決勝戦は、市原貞行（千葉）VS 加福明浩（青森）。互いに上段突きを放つが、審判は加福の突きが速いと判断し、技あり。市原も猛攻を仕掛けるが、試合終了間際、加福が上段突きを極め、勝利した。

上／男子組手40歳の決勝戦は、加福明浩（青森・写真右）が市原貞行（千葉）に極め、2年ぶりの優勝。

左／男子組手70歳の決勝戦は、「今日は体調も良く、気を落ち着けてやることを心がけていました」という吉村保明（静岡・写真左）が勝利。

男子45歳の決勝戦は、石田賢二（東京）が森正明（石川）に上段突きを2回極め、2連覇。

男子50歳の決勝戦は、笹沼充夫（栃木）VS 槌井孝幸（東京）。まず槌井が相手を崩し、上段突きで先制。笹沼も中段突きを極め、さらに跳び込んでいくが、槌井が見切り、上段突きを極めて、初優勝。

男子55歳の決勝戦は、塚田友義（茨城）VS 野崎努（富山）。塚田が一瞬の隙をつき、突きで技ありを奪うと、これを守りきって判定勝ち。塚田は2年ぶりの優勝。

男子60歳の決勝戦は、大谷章助（スリランカ）VS 大本敏信（長野）。大谷が気迫の上段突きを2回極め、合わせ技一本。

男子65歳の決勝戦は、澤田忠男（千葉）VS 坂本隆文（埼玉）。1―1から、審判の始めの合図と同時に澤田が仕掛け、上段突きを極めて、澤田が二年ぶり4回目の優勝に輝く。

上／静かな立ち上がりとなった男子組手55歳の決勝戦は、塚田友義（茨城・写真左）が勝利。

左／男子組手60歳は、スリランカで指導している大谷章助（スリランカ）が優勝。「スリランカの人達に良い報告ができます」

男子70歳の決勝戦は、諸星保明（静岡）VS 吉村国雄（兵庫）。延長戦先取り勝負までもつれ込み、吉村が諸星の隙をつく中段前蹴りを極め、勝負あり。

上／最後まで攻撃の手を緩めず、男子45歳組手を制した石田賢二（東京）。

右／男子50歳組手優勝の槌井孝幸（東京・写真右）。

左／男子65歳の決勝戦は、澤田忠男（千葉・写真左）が二年ぶり4回目の優勝。

協会の型を完全網羅！

空手道型教本　絶賛発売中

第1巻	平安初段・弐段・参段・四段・五段、鉄騎初段	2000円（税込）
第2巻	抜塞（大）、観空（大）、慈恩、燕飛	3000円（税込）
第3巻	岩鶴、十手、半月、鉄騎弐段・参段	3000円（税込）
第4巻	抜塞（小）、観空（小）、壮鎮、二十四歩、雲手	3000円（税込）
第5巻	王冠、五十四歩（大）、五十四歩（小）、明鏡、珍手	3000円（税込）

発行●日本空手協会・師範会　03（5800）3091

（社）日本空手協会指定　審判用スラックス

ツータック　ポリエステル100%
ウエスト73～88cm
¥7100（税込）
ウエスト91～110cm
¥7400（税込）
（サイズは3cm刻み、裾上げはご自身でお願いします）

送料（1～9本）¥800
10本以上無料

問い合わせ先　（株）東海堂　03-3262-0281

女子 団体戦

男女混合で行なわれていたが、昨年から男女に分かれ、男子5人制、女子3人制で行われることとなった団体戦。熟練者大会特有のルールで男女とも中堅戦は形で勝敗が決せられる。

女子団体戦の決勝は、埼玉県 VS 兵庫県。

先鋒戦は安藤（埼玉）VS 白水（兵庫）。安藤が上段突きと中段突きを極め、合わせ技一本で1勝を上げる。

中堅戦は形勝負。竹澤（埼玉）VS 小西（兵庫）は小西が勝ち、勝負は大将戦に。

大将戦は、清水（埼玉）VS 野田（兵庫）。まず上段突きを極め、さらに野田の突きに対し、中段突きを合わせた清水が合わせ技一本。埼玉県が2―1で勝利。埼玉県が二年連続全国の頂点に立った。

上／大将の清水（写真右）VS 野田。

左／二連覇を達成した埼玉県チーム。「参加チームが増えてビックリした。その中で連覇できたことが嬉しい」（安藤）

中堅、竹澤 VS 小西。形は燕飛。

先鋒の安藤 VS 白水。

男子 団体戦

男子団体戦の決勝戦は、東京都と千葉県。先鋒戦、近西（東京）VS 市原（千葉）。市原が上段打ちと中段突きを極め一本勝ち。

次峰戦、石田（東京）VS 小山（千葉）は、小山が中段突きで技あり。さらに蹴りからの上段突きを極め、合わせ技一本で勝利。千葉県が大手をかける。

中堅戦は形勝負、青木（東京）VS 水谷（千葉）。水谷が3勝目を上げ、この時点で千葉県の初優勝が決まった。

試合後、根本功監督は「熟錬者大会の為に強化練習をしてきた。千葉県は優勝できると信じていた」と語った。（報告／総本部）

上／先鋒の市原VS 近西。

下／次峰、小山（写真右）VS 石田。

右／千葉県選手団。「これからも日々努力をし、来年また優勝目指してがんばりたい」（根本）

左／中堅の青木（写真右）VS 水谷。形は燕飛。

男女 個人 形

右／男子形45歳優勝、山﨑力（神奈川）の雲手。「高校から空手を始めて今年で30年。棺桶に入るまで道着を着ていたい」（山﨑）

下／男子形70歳を制した金井正成（埼玉）の五十四歩小。「今後も体が動くかぎり出場したい」

右／女子形50歳で優勝した若梅陽子（千葉）の五十四歩小。

男子形60歳優勝の折目哲哉（三多摩）。「10連覇目指してこれからも練習に励みます」

男子形65歳優勝の池田成樹（直轄）

男子形40歳優勝の水谷大敬（千葉）。「今年は子供達が来ていて子供達の応援が力になりました」（水谷）

女子形45歳を制した小西康子（福岡）

男子50歳優勝の真下宗司（群馬）

左／男子形55歳を制した大日方敏則（新潟）の雲手。「雲手が好きなので60歳までは雲手をやりたい」

下／女子形55歳で優勝した大坂恵子（総本部）の壮鎮。「23年ぶりの出場。練習もあまり出来なかったし、予選でも自分の力が発揮できませんでしたが、悔いの残る試合をしたくなかった」（大坂）

男子個人組手（55歳）

谷口孝雄(石川)
有馬保彦(東京)
太田原健(三菱) 棄
塚田友義(茨城)
張黎民(総本部)
小鹿明彦(埼玉) 棄
堀田実(長野)
中山積(静岡) 棄
田中康雄(東京) 棄
石黒吉則(神奈川) 棄
横須賀秀夫(千葉)

中島暁峰(熊本)
山本英一(兵庫) 棄
藤田実(静岡)
井上秀雄(埼玉)
長谷川光明(福井)
榊原利明(東京)
浅野兼章(東京) 棄
片野裕(秋田)
小川博司(東京三多摩) 棄
渡辺公夫(千葉)
岩本武典(三重)
千葉啓一(北海道)

塚原仁志(山梨)
佐々木潔(東京)
ピーター・ジントロ(イギリス)
河野明正(千葉)
和泉時雄(石川)
岩崎正雄(静岡)
濱勝二(神奈川)
池田欣也(三菱)
森田昌秋(東京)
岩田純明(栃木)
棄 村田和則(三重)
村井正美(京都)
高野喜代司(埼玉)
高橋邦也(東京)
岡部登美雄(愛媛)
野崎努(富山)
市川伯人(千葉)
佐野利雄(静岡)
相良考作(秋田)
ボリグ・ランディ(兵庫)
清水高士(千葉)
根本洋三(福島)
伊藤俊雄(静岡)
岡田義信(東京)

男子個人組手（40歳）

宮田昌彦(青森)
市原貞行(千葉)
片岡敬一(東京)
矢澤正尚(埼玉)
川田五輪治(栃木)
岡元高明(広島)
水谷大敬(千葉)
田中丈晴(静岡)
清家豊治(兵庫)
大芝哲(東京三多摩)
早川武志(埼玉)
伊藤克巳(東京)

長谷川覚(千葉)
大浜康伸(奈良)
迫田英昭(京都)
平和人(三重)
梅津隆彦(東京)
成澤誠一(宮城)
青木裕雅(東京)
長谷智則(静岡)
谷口耕三(東京三多摩)
横山昌文(埼玉)
石井正男(茨城)

棄 小林勝(千葉)
棄 大島由久(総本部)
棄 後藤誠爾(埼玉)
林孝信(東京)
森本新司(三重)
川島秀文(静岡)
中畑桂(青森)
佐竹敏彦(埼玉)
坂茂佳(茨城)
坂野嘉信(兵庫)
田名邊明治(愛知)
伊藤美輝(東京)
白井剛(三菱)
加福明浩(青森)
中川洋二(岐阜)
堅山龍一(千葉)
水谷育得(東京)
森川浩行(新潟)
小林宏樹(京都)
中園敬(東京三多摩)
中村英樹(千葉)
平本智(神奈川)
近西秀生(東京)
坂本勝浩(埼玉)

男子個人組手（60歳）

大谷章助(スリランカ)
猪俣和男(総本部)
遠藤京二(埼玉)
篠崎剛(愛媛)
甘利澄夫(長野)
飯村三郎(茨城)
千葉常昌(東京)
古宇田巌(千葉)

相田益(茨城)
中山廣重(長野)
森川憲輝(神奈川)
安藤武男(総本部)
谷川幸男(千葉)
塚田芳明(茨城)
三浦一治(岡山)

田嶋洋一(神奈川)
根本功(千葉)
桐生公男(総本部)
山田康(茨城)
山口澄(東京)
大本敏信(長野)
細田晴夫(埼玉)
藤田正晴(兵庫)
加藤巌(岐阜)
前田誠治(愛媛)
松井秀人(神奈川)
江畠英俊(茨城)
高橋和夫(三菱)
秋永弘(東京)
城間勇美(アメリカ)
吉武幸則(京都)

男子個人組手（45歳）

池田秀雄(埼玉)
南部直広(岐阜)
市毛悟(茨城)
日橋仁(東京三多摩)
小西典幸(総本部)
田阪信一(東京)
宮澤泰彦(福島)
大竹庄司(埼玉)
西村浩行(三重)
山崎力(神奈川)
アハマド・ベザディ(兵庫)
伊藤浩一(秋田)
北川秀幸(東京三多摩)
石田賢司(東京)
塩田卓央(大阪)
重森高(神奈川)
田嶋和賀夫(埼玉)
本間康博(新潟)
山内立美(千葉)
佐藤正純(東京)
乾泰典(栃木)
相原力(東京)

田近正樹(千葉)
松本弘美(埼玉)
桜井均(兵庫)
岡部明(栃木)
新恭三(三菱)
檀原郁雄(長野)
森正明(石川)
井上雅司(岐阜)
岩佐直樹(神奈川)
朝比奈裕之(埼玉)
内山和俊(東京)
斎藤薫(東京三多摩)
山本一男(山梨)
国広浩樹(愛知)
宇野孝之(兵庫)
佐々木秀悦(東京)
木村諭(大阪)
古賀昭仁(東京)
北野雅史(埼玉)
杉本英明(秋田)
程原正博(神奈川)
平本英一(茨城)

男子個人組手（65歳）

斎藤邦夫(埼玉)
大谷章助(スリランカ)
池田成樹(三菱)
澤田忠男(千葉)
田村勝司(埼玉)
松本博(愛媛)
大高正雄(茨城)
茶谷繁(東京)

市来徹夫(福岡)
四宮裕爾(千葉)
坂本隆文(埼玉)
松浦清高(兵庫)
小池信一郎(東京三多摩)
長久保雅生(神奈川)
川澄治男(茨城)
松井孝洋(青森)

男子個人組手（70歳以上）

神野勝(福岡)
諸星保明(静岡)
金井正成(埼玉)
西村弘道(東京)

宇治伸(富山)
吉村国雄(兵庫)
桜場稔(福岡)
中山洋明(埼玉)

男子個人組手（50歳）

薄義明(東京)
深見彰(京都)
緒方健志(埼玉)
笹沼充夫(栃木)
古宮浩二(千葉)
榊原勝則(山梨)
渡邊昌明(静岡)
松田輝道(栃木)
坂本春男(三重)
大和田正敏(千葉)
上岡光夫(静岡)
大槻俊一(総本部)
浅井嘉彦(神奈川)
酒井久志(栃木)
青木茂(三菱)
小山孝一(千葉)
岡田吉彦(茨城)
堀栄二(東京三多摩)
山本哲夫(東京)
亀井正俊(大阪)

槌井孝幸(東京)
庄司快栄(千葉)
町田茂(栃木)
奥敏弘(山梨)
溝口司(岐阜)
村津慶紀(兵庫)
永合勇(静岡)
川元哲也(東京三多摩)
山田謙一(北海道)
尾崎欽也(三重)
森金竹司(石川)
冨田勝(栃木)
加藤正之(京都)
仲善克(千葉)
菊地英雄(東京)
松岡明宏(愛知)
山口泰成(静岡)
田中浩(新潟)
見米央光(東京三多摩)
泉田多重(東京)

都道府県対抗戦（男子）

秋田県本部(秋田)
愛知県本部(愛知)
京都府本部(京都)
総本部(総本部)
東京都本部(東京)
新潟県本部(新潟)
東京三多摩本部(東京三多摩)
石川県本部(石川)

茨城県本部(茨城)
静岡県本部(静岡)
三重県本部(三重)
埼玉県本部(埼玉)
千葉県本部(千葉)
栃木県本部(栃木)
兵庫県本部(兵庫)
岐阜県本部(岐阜)
神奈川県本部(神奈川)

●3位決定戦
愛知県本部(愛知)
茨城県本部(茨城)

守礼堂
特殊縫製シリーズ
■特殊縫製により立体的な形を保つつ変幻自在の動きにも対応。
■背中汗取りあて布により空手衣のまとわりつきを解消。
-特許第3604677号-

組手用空手衣
「無限∞」軽地
「NW-1」中厚

形用空手衣
「NW-2」厚地
「NW-3」特厚

http://www.karatedo.co.jp/shureido/

守礼堂本社
〒900-0012 沖縄県那覇市泊1丁目1番6号
TEL(098)861-5521・FAX(098)861-5525
E-mail:shureido@orange.ocn.ne.jp
TEL 0120-61-2341 FAX 0120-61-2342

守礼堂東京支社
〒164-0001 東京都中野区中野2丁目23番1号
ニューグリーンビル1階103号
TEL(03)5342-3061・FAX(03)5342-3062
E-mail:shureido@viola.ocn.ne.jp

関西守礼堂
〒536-0008 大阪市城東区放出2丁目12番36号
TEL(06)6931-8864・FAX(06)6931-8863

守礼堂九州
〒890-0046 鹿児島県鹿児島市西田2-1-18
サカモトビル1階
TEL・FAX (099) 801-6920
E-mail: shureido@aur.bbiq.jp

全国高体連検定品
2008年度、全国高校選抜大会からの着用が義務付けられます。
すね シンガード 3,500円 税込
足甲 インステップガード 1,500円 税込
サイズ各 S・M・L

(株)守礼堂

男子個人形（55歳）

優勝●小日向敏則　2位●櫻井泰夫　3位●横須賀秀夫

- 橋本洋三(福島)
- 小沢博文(東京三多摩)
- 清水高士(千葉)
- 中山積(静岡)
- 張黎民(総本部)
- 森田昌秋(東京)
- 岩田純明(栃木)
- 長谷川光明(福井)
- 河野明正(千葉)
- 高野喜代司(埼玉)
- 田中康雄(東京)
- 岩崎正雄(静岡)
- 山本英一(兵庫)
- 風間健(新潟)
- 村井正美(京都)
- 片野裕(秋田)
- 佐野利雄(静岡)
- 佐々木潔(東京)
- 和泉時雄(石川)
- 渡辺公夫(千葉)
- 鈴木孝夫(東京三多摩)
- 浅野兼章(東京)
- 村田和則(三重)
- 濱勝二(神奈川)
- 千葉啓一(北海道)
- 谷口孝雄(石川)
- ボリグ・ランディ(兵庫)
- 小川博司(東京三多摩)
- 榊原利明(東京)
- 伊藤俊雄(静岡)
- 井上秀雄(埼玉)
- 岩本武典(三重)
- 岡部登美雄(愛媛)
- 池田欣也(三菱)
- 櫻井泰夫(静岡)
- 市川伯人(千葉)
- 岡田義信(東京)
- 中野秀雄(東京三多摩)
- 藤田実(静岡)
- 横須賀秀夫(千葉)
- 相良考作(秋田)
- 高橋邦也(東京)
- 野崎努(富山)
- 塚原仁志(山梨)
- 塚田友義(茨城)
- 有馬保彦(東京)
- 小日向敏則(新潟)
- 石黒吉則(神奈川)
- 堀田実(長野)
- 小鹿明彦(埼玉)

男子個人形（60歳）

優勝●折目哲哉　2位●根本功　3位●藤田正晴

- 折目哲哉(東京三多摩)
- 甘利澄夫(長野)
- 三浦一治(岡山)
- 古宇田巌(千葉)
- PETER ZIMMATORE(イギリス)
- 藤田正晴(兵庫)
- 相田益(茨城)
- 瀬戸謙介(東京)
- 松井秀人(神奈川)
- 森川智之(総本部)
- 城間勇美(アメリカ)
- 樽木野弘幸(東京)
- 飯村三郎(茨城)
- 山口澄(東京)
- 森川憲輝(神奈川)
- 篠崎剛(愛媛)
- 細田晴夫(埼玉)
- 加藤巌(岐阜)
- 猪俣和男(総本部)
- 田嶋洋一(神奈川)
- 江畠英俊(茨城)
- 塚田芳明(茨城)
- 根本功(千葉)
- 市橋拓三(新潟)
- 秋永弘(東京)
- 高橋和夫(三菱)
- 千葉常昌(東京)
- 谷川幸男(千葉)
- 矢口陽一(東京三多摩)
- 山田康(茨城)
- 前田誠治(愛媛)
- 遠藤京二(埼玉)
- 吉武幸則(京都)
- 桐生公男(総本部)

男子個人形（65歳）

優勝●池田成樹

- 松井孝洋(青森)
- 大谷章助(スリランカ)
- 市来徹夫(福岡)
- 長久保雅生(神奈川)
- 千代間茂之(埼玉)
- 斎藤邦夫(埼玉)
- 池田成樹(三菱)
- 小池信一郎(東京三多摩)
- 川澄治男(茨城)
- ③白井京二(千葉)
- 田村勝司(埼玉)
- 四宮裕爾(千葉)
- 茶谷繁(東京)
- 松本博(愛媛)
- 小沢英夫(東京三多摩)
- 澤田忠男(千葉)②
- 大高正雄(茨城)
- 松浦清高(兵庫)
- 甲地伯吏(静岡)
- 坂本隆文(埼玉)

男子個人形（70歳以上）

優勝●金井正成

- 中山洋明(埼玉)
- 諸星保明(静岡)
- 宇治伸(富山)
- 桜場稔(福岡)
- 金井正成(埼玉)
- ③吉村国雄(兵庫)
- ②神野勝(福岡)
- 西村弘道(東京)

男子個人形（40歳）

優勝●水谷大敬　2位●橋本光生　3位●市原貞行

- 田中丈晴(静岡)
- 水谷育得(東京)
- 坂野嘉信(兵庫)
- 佐竹敏彦(埼玉)
- 長谷川覚(千葉)
- 森本新司(三重)
- 丸岡昭彦(神奈川)
- 後藤誠爾(埼玉)
- 市原貞行(千葉)
- 加福明浩(青森)
- 青木裕雅(東京)
- 谷口耕三(東京三多摩)
- 林孝信(東京)
- 石井正男(茨城)
- 大芝哲(東京三多摩)
- 横山昌文(埼玉)
- 中畑桂(青森)
- 長谷智則(静岡)
- 小林宏樹(京都)
- 中村英樹(千葉)
- 成澤誠一(宮城)
- 橋本光生(三重)
- 梅津隆彦(東京)
- 川田五輪治(栃木)
- 水谷大敬(千葉)
- 坂茂佳(茨城)
- 片岡敬一(東京)
- 岡元高明(広島)
- 大浜康伸(奈良)
- 伊藤美輝(東京)
- 大島由久(総本部)
- 川島秀文(静岡)
- 平本智(神奈川)
- 平和人(三重)
- 坂本勝浩(埼玉)
- 清家豊治(兵庫)
- 迫田英昭(京都)
- 中川洋二(岐阜)
- 矢澤正尚(埼玉)
- 近西秀生(東京)
- 森川浩行(新潟)
- 早川武志(埼玉)
- 中園敬(東京三多摩)
- 宮田昌彦(青森)
- 伊藤克巳(東京)
- 小林勝(千葉)

男子個人形（45歳）

優勝●山崎力　2位●大野広光　3位●岡部明

- 山内立美(千葉)
- 山崎力(神奈川)
- 乾泰典(栃木)
- 佐々木秀悦(東京)
- 塩田卓央(大阪)
- 大竹庄司(埼玉)
- 南部直広(岐阜)
- 宮澤泰彦(福島)
- 内山和俊(東京)
- 宇野孝之(兵庫)
- 杉本英明(秋田)
- 国広浩樹(愛知)
- 平本英一(茨城)
- 本間康博(新潟)
- 阪本建嗣(東京)
- 日橋仁(東京三多摩)
- 田嶋和賀夫(埼玉)
- 新恭三(三菱)
- 重森高(神奈川)
- 田阪信一(東京)
- 小西典幸(総本部)
- 池田秀雄(埼玉)
- 小穴英夫(長野)
- 伊藤浩一(秋田)
- 大野広光(福島)
- 佐藤正純(東京)
- 山本一男(山梨)
- 桜井均(兵庫)
- 斎藤薫(東京三多摩)
- 森正明(石川)
- 田近正樹(千葉)
- 古賀昭仁(東京)
- 檀原郁雄(長野)
- 朝比奈裕之(埼玉)
- 岩佐直樹(神奈川)
- 市毛悟(茨城)
- 程原正博(神奈川)
- 木村諭(大阪)
- 西村浩行(三重)
- 石田賢司(東京)
- 井上雅司(岐阜)
- 北野雅史(埼玉)
- アハマド・ベザディ(兵庫)
- 藤原俊哉(愛知)
- 相原力(東京)
- 岡部明(栃木)
- 粂田裕之(京都)

男子個人形（50歳）

優勝●真下宗司　2位●小山孝一　3位●田中浩

- 櫻井信之(神奈川)
- 見米央光(東京三多摩)
- 山本哲夫(東京)
- 上岡光夫(静岡)
- 町田茂(栃木)
- 山田謙一(北海道)
- 大槻俊一(総本部)
- 田中浩(新潟)
- 尾崎欽也(三重)
- 仲善克(千葉)
- 真下宗司(群馬)
- 岡田吉彦(茨城)
- 森金竹司(石川)
- 冨田勝(栃木)
- 庄司快栄(千葉)
- 奥敏弘(山梨)
- 槌井孝幸(東京)
- 松岡明宏(愛知)
- 加藤正之(京都)
- 青木茂(三菱)
- 小山孝一(千葉)
- 亀井正俊(大阪)
- 笹沼充夫(栃木)
- 永合勇(静岡)
- 深見彰(京都)
- 榊原勝則(山梨)
- 川元哲也(東京三多摩)
- 緒方健志(埼玉)
- 薄義明(東京)
- 大和田正敏(千葉)
- 松田輝道(栃木)
- 浅井嘉彦(神奈川)
- 坂本春男(三重)
- 溝口司(岐阜)
- 村津慶紀(兵庫)
- 渡邊昌明(静岡)
- DAVID HOOPER(総本部)
- 酒井久志(栃木)
- 古宮浩二(千葉)

スーパーキャンパス　SBC
日本空手協会試合用マット取扱店
初段から四段の段位証専用額新発売
SHOBU
KARATE WEAR & GOODS
http://www.karatedo.co.jp/shobu　TEL.0553-23-5320
E-mail:shobu@sage.ocn.ne.jp　FAX.0553-23-5340
〒405-0018　山梨県山梨市上神内川996-2　空手衣の尚武

女子個人形（35歳）

優勝●安藤陽子　2位●岡崎ゆかり　3位●南　康子

- 伊熊ゆかり（静岡）
- 赤羽香織（埼玉）
- 南　康子（石川）
- Mostag Marie（総本部）
- 宮前美和子（東京）
- 岡崎ゆかり（兵庫）
- 小出由里子（千葉）
- 白水要子（福岡）
- 勝又里香（静岡）
- 寺田亮子（石川）
- 塗谷　恵（東京）
- 宮本洋子（静岡）
- 氏家とも子（茨城）
- 樋野理香（総本部）
- 平田かおり（静岡）
- 安藤陽子（埼玉）
- 青木麗子（総本部）
- 山口久美（栃木）
- 川路飛鳥（千葉）

女子個人形（40歳）

優勝●清水尚子　2位●西田美由紀　3位●磯部美弥子

- 清水尚子（埼玉）
- 井上みゆき（北海道）
- 大川三恵子（千葉）
- 林　他恵子（石川）
- 坂　ひとみ（茨城）
- 斎藤昌子（東京三多摩）
- 工藤みゆき（東京）
- 上野純子（兵庫）
- 勝亦千香子（静岡）
- 長谷川末利（千葉）
- 笹沼いづみ（栃木）
- 山口明美（栃木）
- 濱尾麻知（静岡）
- 阪下明子（東京）
- 小林三帰（北海道）
- 山田久美子（岐阜）
- 西田美由紀（京都）
- 竹澤孝美（埼玉）
- 平野正美（茨城）
- 落合ひとみ（静岡）
- 磯部美弥子（千葉）
- 香取彩夏（神奈川）
- 安藤和恵（東京三多摩）

女子個人形（45歳）

優勝●小西康子　2位●菊地たか子　3位●野田留美子

- 市毛美幸子（茨城）
- 小倉恭子（東京三多摩）
- 大嶽パパジアン裕子（総本部）
- 野田留美子（福岡）
- 佐藤順子（千葉）
- 飯島明石（茨城）
- 中澤悦子（東京）
- 後藤佳代（静岡）
- 高野康子（東京三多摩）
- 奥村美千代（京都）
- 山田かね子（岐阜）
- 安保祥子（神奈川）
- 菊地たか子（新潟）
- 加納雅子（千葉）
- 長谷川由美（兵庫）
- 神田京子（茨城）
- 木戸康子（東京）
- 館野敏子（茨城）
- 田中政子（千葉）
- 日橋美浦子（東京三多摩）
- 村上ひろ美（京都）
- 小西康子（福岡）

女子個人形（50歳）

優勝●若梅陽子

- 清水いそ江（千葉）
- 村津眞理子（兵庫）　棄
- 古田祐子（東京三多摩）
- 富川一恵（千葉）
- 森口幸子（静岡）
- 若梅陽子（千葉）
- 古川和代（東京）③
- 恩田貴代美（神奈川）②
- 高田正子（埼玉）
- 小池正子（東京三多摩）

女子個人形（55歳以上）

優勝●大坂恵子

- ②甘利千賀子（長野）
- 室屋昌恵（東京三多摩）
- 福永信子（神奈川）
- 澤田貞子（千葉）
- 伊藤真智子（埼玉）
- 四宮弥生（千葉）
- 久住泰子（兵庫）
- 大坂恵子（総本部）
- 鈴木朝子（東京三多摩）
- 渡邊まり子（イギリス）
- 石神和子（兵庫）
- 根本真里子（千葉）③
- 古賀百合子（千葉）
- 吉田美和（長野）

女子個人組手（35歳）

- 宮本洋子（静岡）
- 髙木清子（栃木）
- 石川靖子（東京）
- 氏家とも子（茨城）
- 南　康子（石川）
- 小出由里子（千葉）
- 岡崎ゆかり（兵庫）
- 樋野理香（総本部）
- 安藤陽子（埼玉）
- 青木麗子（総本部）
- 赤羽香織（埼玉）
- 白水要子（福岡）
- 塗谷　恵（東京）
- 伊熊ゆかり（静岡）
- 平田かおり（静岡）
- 寺田亮子（石川）
- 川路飛鳥（千葉）
- Mostag Marie（総本部）

女子個人組手（40歳）

- 勝亦千香子（静岡）
- 大川三恵子（千葉）
- 笹沼いづみ（栃木）
- 平野正美（茨城）
- 斎藤昌子（東京三多摩）
- 西田美由紀（京都）
- 竹澤孝美（埼玉）
- 林　他恵子（石川）
- 芳賀友子（東京）
- 長谷川末利（千葉）
- 井上みゆき（北海道）
- 落合ひとみ（静岡）
- 上野純子（兵庫）
- 清水尚子（埼玉）
- 山田久美子（岐阜）
- 磯部美弥子（千葉）
- 香取彩夏（神奈川）
- 坂　ひとみ（茨城）
- 濱尾麻知（静岡）
- 小林三帰（北海道）
- 山口明美（栃木）
- 安藤和恵（東京三多摩）

女子個人組手（45歳）

- 日橋美浦子（東京三多摩）
- 田中政子（千葉）
- 館野敏子（茨城）
- 中澤悦子（東京）
- 後藤佳代（静岡）
- 奥村美千代（京都）
- 安保祥子（神奈川）
- 野田留美子（福岡）
- 加納雅子（千葉）
- 市毛美幸子（茨城）
- 高野康子（東京三多摩）
- 村上ひろ美（京都）
- 長谷川由美（兵庫）
- 椎名元子（千葉）
- 飯島明石（茨城）
- 木戸康子（東京）
- 小西康子（福岡）
- 南　久美子（千葉）
- 神田京子（茨城）
- 佐藤順子（千葉）
- 山田かね子（岐阜）

女子個人組手（50歳）

- 富川一恵（千葉）
- 高田正子（埼玉）
- 清水いそ江（千葉）
- 小池正子（東京三多摩）
- 森口幸子（静岡）
- 古川和代（東京）
- 村津眞理子（兵庫）
- 若梅陽子（千葉）

女子個人組手（55歳以上）

- 室屋昌恵（東京三多摩）
- 吉田美和（長野）
- 四宮弥生（千葉）
- 大坂恵子（総本部）
- 久住泰子（兵庫）
- 根本真里子（千葉）
- 福永信子（神奈川）
- 澤田貞子（千葉）
- 鈴木朝子（東京三多摩）

都道府県対抗戦（女子）

- 京都府本部（京都）
- 福岡県本部（福岡）
- 総本部（総本部）
- 岐阜県本部（岐阜）
- 千葉県本部（千葉）
- 兵庫県本部（兵庫）
- 茨城県本部（茨城）
- 静岡県本部（静岡）
- 神奈川県本部（神奈川）
- 栃木県本部（栃木）
- 埼玉県本部（埼玉）
- 東京都本部（東京）
- 東京三多摩本部（東京三多摩）
- 石川県本部（石川）　棄

●3位決定戦

- 兵庫県本部（兵庫）
- 東京都本部（東京）

形態安定空手衣 NST
軽くて縮まない空手着"NST"。一流選手をサポートするブランドです。
インターネットで気軽にEメールでご注文を!!
www.toukaido.co.jp
Eメールアドレス　tokaido@par.odn.ne.jp
TOKAIDO
お申し込み・お問い合わせ
〒102-0083　東京都千代田区麹町3-12-14　麹町KYビル6F
TEL／03-3262-0281（代表）　FAX／03-3234-9387
空手衣の東海堂

大会特報

平成20年度秋季関東学生会定期リーグ戦

日時●平成20年11月2日（日）
会場●千葉工業大学芝園キャンパス
主催●社団法人日本空手協会関東学生会
協力●社団法人日本空手協会・大学OB連合会

俵（国士舘）初優勝！ 押鐘（駒澤）雪辱を果たすV

去る11月2日千葉工業大学にて、社団法人日本空手協会に加盟している大学生（参加25校、318名）によって、春・秋恒例の関東学生リーグが行われた。

1＆2年生が底力を見せた駒澤大。大将を務めた2年の阿久津は「1・2年生のチームで勝つことで自信が持てた」と話した。

男子 個人戦

85名で行われた男子個人戦は、緒戦から一本勝負らしい、緊張感溢れる間合いの駆け引きが展開された。

準決勝に進んだ4名は、俵息吹（国士舘）、木村直樹（電大Ⅱ）、兼松僚（千工大）、坂藤清太郎（国士舘）。

準決勝第一試合、先に行われた団体戦で負傷していた俵であったが、積極的な組手を展開し、下がらずに出合いの上段で合わせてくる木村に2―1で勝利。

第二試合は小柄な兼松が主導権を握り、上段と中段を使い分ける組手で坂藤に勝利した。

俵と兼松の決勝戦は、序盤は互いの出方を伺っていたが、中盤になると激しい攻防となった。まず兼松の上段突きを俵が見切ってカウンターを返すと、兼松も負けじと連続技で技あり。最後は「団体戦では調子が出なかったが、「メンバーの声援で頑張れた」という俵が連続技で攻撃し、兼松が下がったところへ上段突きを極めて優勝した。

上／毎回熱戦が繰り広げられる入れ替え戦からも目が離せない。

右／満身創痍の中、男子個人組手優勝を果たした俵（国士舘）。

女子 個人戦

春季よりも参加人数が約20人増えた女子個人戦（61名が参加）。ベスト4には深作世里乃（駒澤）青島舞衣（大正）、高谷郁子（大正）、押鐘優美（駒澤）が進出。春季同様に駒澤VS大正の図式となった。

第一試合の深作VS青島は、青島が今年の全国大会で（形の部）3位入賞の深作を軽やかなフットワークで翻弄し、2―0で下す。

第二試合の高谷VS押鐘は、スピードある攻撃を出す高谷に対し、長身の押鐘が前に出て上段突きを合わせ、勝利。

青島VS押鐘の決勝戦は、開始早々上段突きで青島が技あり。しかし攻撃が浅くなったところを押鐘に上段突きでポイントを取られ、1―1。すると徐々に押鐘のペースとなり、上段の差し合いでは、タイミングが速かった押鐘が技ありを奪い、合わせて一本。押鐘は春期リーグ3位の雪辱を晴らして優勝した。

「一戦一戦落ちついて試合が出来た。大学の仲間の声援があって力になった」と試合後に振り返った押鐘優美（駒澤）。

男子＆女子 1部リーグ戦

優勝候補は、学連の関東で負けなしの駒澤大と、春季でその駒澤大を内容差で下した国士舘大。この2校が開会式終了後いきなりぶつかった。両校ともに1、2年生を中心としたメンバー構成のため、思い切った試合が展開された。

先鋒は駒澤・佐藤が長身を生かした上段突きで勝利。チームに勢いをつけると、続くメンバーも上段と中段を使い分け、4―1で駒澤が勝利。その後も駒澤と国士舘は全勝した結果、駒澤の優勝となった。

駒澤の先鋒・佐藤は「レギュラーが出ずにプレッシャーだったが、みんな良い動きでよかった」と試合を振り返った。

女子1部リーグでは毎回優勝争いを繰り広げる大正大、国士舘大、駒澤大。その中でも今期調子が良かったのが国士舘。先手を積極的に取る組手で大正、駒澤を敗り、国士舘が優勝を手中にした（2位・大正、3位・駒澤）。

男子&女子 2部リーグ戦

回数を重ねるごとに試合内容が徐々に良くなっている男子2部リーグは、1部の試合と比べても見劣りしない戦いが繰り広げられた。

男子の注目は、2部降格後、リーグ優勝はするものの入れ替え戦で後一歩というところで敗れ、長く2部リーグに留まっている青山学院大。今回の大会でも実力を発揮して順当に勝ち上がり、見事リーグ優勝を果たした。

13の大学、3つのブロックで争われた女子2部リーグ戦は、男子と共に今季からリーグ戦復帰を果たした拓殖大が、Aブロックで優勝。その後のトーナメント戦でも決勝戦で筑波大医学部に1―1から大将戦で勝利し、見事二部リーグで優勝を果たした。三位には上智大が入賞した。

上／2部は青山学院大が優勝。2位には基本のしっかりした堅実な組手が持ち味の防衛大。3位には急速に力を伸ばす高崎経済大。

右／女子2部決勝戦、拓殖大・大将の椎名が勝ち、優勝を決めた。

男子 3部リーグ戦 & 入れ替え戦

男子3部リーグ戦の見どころは、今回から参戦した名門・拓殖大。近年では学連の大会でも上位入賞の常連校である。

3部の試合は12校で行われ、A・B・Cブロックに分け、リーグ戦を行い、各々のブロックの上位2校のトーナメント戦で優勝が争われた。

注目の拓殖大はBブロック。初戦の独協大に快勝。続く足利工業大戦に3―2と辛勝したものの、その後の試合でも勝利し、1位でトーナメント戦の出場を決めた。

Aブロックは、東京電機大二部が気合の入った「下がらない」組手をして1位通過。Cブロックは亜細亜大が1位通過した。

トーナメント戦の決勝は、拓殖大VS東京電気大二部の対戦となり、まるで相撲のぶつかり稽古を見ているような当たりの強い、下がらない組手となった。先鋒、次鋒、中堅を拓殖大が勝利し、優勝を決めるも、電大二部も意地を見せ、副将、大将を取り返した。

優勝した拓殖大の桑名と中田は「拓大として久々に伝統あるリーグ戦出場で緊張した。優勝できてよかった」「一部に上がり優勝できるように頑張りたい」と語った。

入れ替え戦は、青山学院大が関東学院大の棄権により、念願の一部復帰。

三部リーグで優勝した注目の拓殖大は筑波大学に勝利して二部昇格。女子でも拓殖大が東京経済大に勝利し、昇格を果たした。（報告／総本部）

右／今大会勢いのよかった国士舘大のメンバー。

左／拓殖大学には長く続いた国士舘大学、大正大学、駒沢大学の三つ巴の間に割って入る存在として大いに期待したい。

大会結果

■ 男子1部リーグ戦
①駒澤大 ②国士舘大 ③大正大 ④東京経済大
⑤千葉工業大

■ 男子2部リーグ戦
①青山学院大 ②防衛大 ③高崎経済大 ④自治医科大
⑤日本大農獣医学部 ⑥筑波大医学部

■ 男子3部リーグ戦
①拓殖大 ②東京電機大二部 ③首都大学東京
④亜細亜大

■ 女子1部リーグ戦
①国士舘大 ②大正大 ③駒澤大学 ④青山学院大
⑤千葉工業大 ⑥東京経済大

■ 女子2部リーグ戦
①拓殖大 ②筑波大医学部 ③上智大 ④獨協大

■ 男子個人戦
①俵息吹（国士舘） ②兼松僚（千工大）
③木村直樹（電大II）・坂藤清太郎（国士舘）

■ 女子個人戦
①押鐘優美（駒大）②青島舞衣（大正大）
③高谷郁子（大正大）・深作世里乃(駒大)

■ 男子優秀選手
綿貫卓也（駒大）高橋三平（国士舘）橋本昌彦（大正大）

■ 女子優秀選手
高谷郁子（大正大）磯田詩麻（国士舘）川島岬（駒大）

■ 男子入れ替え戦
青山学院大（1部昇格）関東学院大（2部降格）、
拓殖大（2部昇格）筑波大（3部降格）

■ 女子入れ替え戦
拓殖大（1部昇格）東京経済大（2部降格）

JKAニュース キッズ編集部！

おとになにかまかせておけない（？）
ぼくたち、わたしたちの考えをどんどん発表しちゃうぞ～！
今月のテーマは“一本勝負”。
城東支部のみんなが意見を述べてくれた。

永野　貞人くん
（7級・小2）
一本って、あいてを一発でやっつけちゃうくらいのすごいパンチ＆キックのことだよ。

前田　賢祐くん
（6級・小4）
どんなに負けていても、1秒あれば、逆転できるスゴイルールです。

石川　真衣さん
（5級・小5）
きをぬくと、すぐにやられちゃう。どきどきするルール。でもぶど～って感じがする。

飯塚　明日香さん
（2級・中3）
技有り×2で一本。技有りは一本にはならなかったけど、それに近い技のこと！

成澤　栄睦くん
（1級・小4）
空手協会がつくった体重むさべつの武道空手ルールだよ。

大隈広一郎 師範
みんなよい意見をのべてくれたね。。先生の意見としては、一本勝負はスポーツではなく、ためし合いの場です。また寸止めではなく、キメの空手なんだ。ひごろのくんれんによってやしなわれた技を正確な間合いでキメ、“ざんしん”を取ることが大切……えっ！？　むずかしいって。ゴメンゴメン。先生、熱くなっちゃたよ(笑)

榎本　大地くん
（1級・小6）
お父さんが、「人生は一本勝負」っていってたけど、こうかいするなってことなのかな～？

がんばれ！ニッポン！

9月18日～20日開催！
第11回 船越義珍杯 世界空手道選手権大会
日本代表選手、応援インタビュー

9月18日～20日、東京・日本武道館で開催される
第11回船越義珍杯世界空手道選手権大会。
日本代表として出場が予想される指導員にインタビューしてみたよ。
今回は、昨年の全国大会王者・志水亮介選手だ。

Q1 船越義珍杯世界空手道選手権大会って漢字が一杯並んでいますが、どんな大会なんですか？

A 海外で学ぶ人たちが参加する世界最大の松濤館流の大会だよ。だから、漢字が多いのかも知れないね（笑）。

Q2 もし選ばれて、参加することになったら、ボクだったらコワいな～

A たしかに身長2メートルの選手がたくさんいるよ。体重100キロ以上の選手も。でも私は全日本王者だから、君たちの代表でもある。だから負けられないよ。得意のきざみ上段突きを武器に必ず優勝するから、ぜひ見に来て下さい。

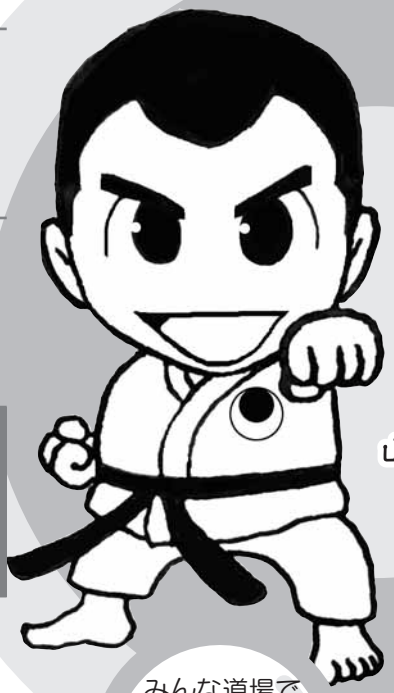
Q3 一本勝負については？

A かんたんに言えば、たおすか、たおされるかという一げき必殺の空手だよ。その中にルールがある。だからこそ、相手をうやまい、礼をつくすことができるんだ。

Q4 メッセージをお願いします。

A 人生はよい時ばかりではない。わるい時だってある。でも、昨日よりも今日、今日よりも明日の自分とガンバっていれば、見えてくるものがあるんだ。私も世界大会に向けて毎日練習するから、みんなもカゼを引かずにガンバレよ！

志水亮介指導員は1980年生まれの京都出身。背が高くて、イケメンのお兄さんだったよ！



ヒミツをさぐれ！
Let's Go! 総本部

総本部は大きなたてもの。
いろんな部屋があり、
子供がはいれない所もある。
山田小百合・研修生におねがいして、
こっそり案内してもらったよ！

ここが東京にある総本部だ！

玄関のみぎにある受付のおくをのぞいてみよう！

みんな道場で指導をしていない時は、いろんな作業をしています！

今回は特別に中原伸之会長の部屋にコッソリ入ってみる。

あっ、中原会長！怒られるかと思ったら、笑顔で迎えてくれました！

空手用品総合メーカー JKAマーク入りグッズ多数取り扱い中！ http://www.tokyodo-in.co.jp
株式会社 東京堂インターナショナル
東京堂 空手 検索
(カタログ無料発送中)

NEW items アスリートZERO
AT-0
価格例：4号 ¥17,430
AT-1を超えたニュータイプの空手衣
更なる軽量化を実現！
まだまだ進化し続ける
東京堂インターナショナルの空手衣
その他グッズもネットショップで好評発売中！

SPECIALIZING IN AUTHENTIC MARTIAL ARTS EQUIPMENT
Natural Simple Life
TOKYO JAPAN
TOKYODO INTERNATIONAL

0120-35-2997
〒111-0052 東京都台東区柳橋1-10-9
TEL：03-3866-2997 FAX：03-3864-9645
✉：info@tokyodo-in.co.jp
九州支社 〒890-0016 鹿児島県鹿児島市新照院町1-19-7
TEL：099-255-8471 FAX：099-255-1547
0120-219-170(九州支社フリーダイヤル)
✉：kyusyu@tokyodo-in.co.jp
※㈱東京守礼堂インターナショナルは平成19年4月に㈱東京堂インターナショナルへと社名変更させて頂きました

認定 日本空手協会
J.K.A
東京堂インターナショナル
WASH IN COLD
DO NOT USE COMMERCIAL DRYERS
MADE IN JAPAN
【日本空手協会指定ラベル】お付け致します！

Q&A　ケガをふせごう！

指導員がみんなの悩みをカイケツ！

「痛みの激しい場合や不安なときは専門医の診断、診察をおススメします」（忠鉢）

Q カカトがものすごくいたくてこまっています。

今月の回答者は、忠鉢考治・けんしゅう生です。

A ふみ込んだ時にドンドンと音がする人がカカトをいためやすいですね。
病院に行ったら、腱鞘炎（けんしょうえん）とか足底筋膜炎（そくていきんまくえん）と診断され、いたみ止めを打たれたり、シップを張られたり、休むことをススメられます。
でも、治ったとしても、正しい足さばき、ふみこみができていないと、同じ事のくり返し。
すり足＝ 床をするように動くことを心がければ、カカトをいためる可能性がなくなります。

一人でなやむより電話して

イジメにたちむかえ！

「家庭や社会など様々な環境から生じる子どもたちの人間関係の未熟さや、ストレスの増大などがイジメの原因」と語る中原会長。

実はわたし（中原伸之会長）も50年ほど前イジメられたことがあるんだ。
都会からいなかに引っこした時、仲間はずれにされて、いじめられたんだよ。
だからこそ、イジメられている人の気持ちが分かるし、イジメは社会全体の大きな問題だとわたしは思っているんだ。
この問題を解決するためには、学校や家庭、地域が一体となる必要がある。
だから、社団法人「日本空手協会」も空手のベテラン指導員らが24時間体制でイジメの電話相談を受ける「いじめ相談空手ホットライン」を開設したんだ。
ちょっとの勇気でまわりのみんなもかわってくるはず！　一人でなやむより、まず電話してみよう！

● **専用電話／03（5800）2010**

募集 & おたより

募集 1　みんなのまわりにいるおもしろい人を紹介して！
募集 2　空手の何がしりたいの？
募集 3　ＪＫＡ キッズ編集部でやって欲しいことは？

宛先
〒157-0061　東京都世田谷区北烏山3-8-15　ＪＫＡニュース係
電子メールは、karate301-06 @ yahoo.co.jp だよ！
※小さい子は大人にきこう！

ＪＫＡニュース
キッズ編集部！

マンガ 一本勝負（いっぽんしょうぶ）

坂丘のぼる

海外便り 世界で頑張る仲間たち！

From エクアドル

エクアドル、キトー市にて2008年10月23～24日、井村武憲師範のセミナーが開催されました。さらに25日にはJKAWFエクアドル主催の国際大会も開催しました。

井村師範は21日にキトー市に到着。ミタド・デル・モンド（赤道の記念パーク）など、数日をキトー市の観光で過ごし、現地の食事、日本食に舌鼓を打った後、23～24日、午前・午後に講習会、段審査を行いました。

10月25日（土）の大会ではベネズエラ、ミキシコ、ペルー、そしてエクアドルが参加し、在キトー日本大使館からの来賓もご来場されました。（報告／JKAWFエクアドル代表ルーベン・フローレス・ビファリニ／大隈広一郎訳）

上／JKAポルトガルに所属する会員が集まり、井村師範の指導を受けました。

「井村武憲師範の指導は最高です。大会も公平、かつ錬度あるものでした」と語ったルーベン氏（写真右から二番目）。

下／練習後の一杯はどの国でも美味い！

From ポルトガル

去る2008年11月1～5日、リスボンにて、JKAポルトガルの合宿が開催されました。250名の参加者が参加し、①12歳以下の100名 ②12歳以上の150名 ③有段者のグループに分かれて練習が行われました。

特筆すべきは、初となる井村武憲師範の指導です。

基本を中心に、形は鉄騎初段、十手を指導。最終日には指導者クラスに先生の得意形・十手を分解を交え、指導が行われました。

指導を受けたJKAポルトガルの会員からは「総本部師範から学び、技術の向上を図る機会を得たことを非常に嬉しく思います」「様々な師範から空手を学ぶことで会員は深く学ぶことができ、また人生にもその教えを活かすことができるでしょう」と賛美の声が上がりました。（報告／JKAポルトガル／大隈広一郎訳）

From スウェーデン

JKAスェーデンは、井村武憲師範の講習会（JKAポルトガルとの共催）をマルモ市にて2008年11月7日～9日、開催しました。井村師範は力強い基本を中心に形、組手を80名の茶帯、黒帯の参加者に指導されました。

井村師範は「形、組手の技術向上には基本の熟錬が不可欠」と強調されました。

参加した生徒は終了後「練習は厳しかったが、楽しかったです。さらなる向上を目指し、より厳しく稽古する意欲を頂きました」と語りました。（報告／テッド・ヘッドランド／大隈広一郎訳）

稽古後の記念撮影。「JKAスェーデンは総本部に高度の空手の教えに触れる機会を設けていただいたことに感謝します」とヘドランド氏。

From ベルギー

2008年11月7～9日、ベルギー、ブリュッセル市の大学体育館にて、総本部より小倉靖典師範を招き、国内合宿を開催しました（主催／ベルギーJKA・澤田和弘）。

第33回目となる本年は欧州各国より300名以上が参加。気候の方は生憎の雨模様でしたが、指導内容は気迫と充実した指導陣で、参加者も満足したと評判を得ました。

突きや蹴り技、力強い極め技、それぞれレベルの違いを実際に示して、みんなにわかる指導内容で、基本、形の技の応用と、きめ細かく指導をしていただきました。

初段から三段までの昇段審査も行われ、60名が受験しました。

伝統という長い時間をかけて、培われてきたものが各国にもあります。文化の違いや考え方の違いはありますが、必ず解り合える伝統的なものです。それが日本空手協会の空手であって良かったと今一度噛み締めた合宿でした。そして、この様な交流を、今後も末永く大切に続けていきたいと感じました。

（報告／日本空手協会海外派遣指導員・澤田和弘）

招待指導員は写真の総本部・小倉靖典、英国・太田欣信、ベルギー国内指導員・ギネオ、ワチョオ、笠島氏。

国内便り

みんなで伝えよう心と技！

From 三重県本部 巡回指導講習会

去る平成20年11月9日、四日市市中央緑地体育館において、尾方弘二指導員、粂田力指導員をお迎えして、三重県本部巡回指導講習会を開催いたしました。稽古前に、本年9月6日に不慮の事故により、37才という若さで亡くなった尾鷲支部の掃詰順司君のご冥福を心からお祈りし、皆で一分間の黙祷を捧げ、続けて掃詰君のこれまでの功績を称え、五段位が息子二人に授与されました。長男に免状が手渡されると、皆から暖かい拍手がおこり、今後も空手を続け、お父さんの夢を引き継いでいってくれという、皆さんからの思いが伝わってくるようでした。

講習会へと移り、午前の部は少年・一般総勢二百名合同で基本の技術指導が行われました。指導内容について希望を聞かれた際、「例年ですと午前は基本ですが」とお答えすると尾方指導員は「基本ですね」とニヤリとされた理由が稽古が始まって分かりました。午前は正確な前屈立での正面・半身の繰り返し行い、午後は少年部を粂田指導員、一般部を尾方指導員にわかれ、引き続き基本、組手の技術指導が行われました。

一般部は帯を使って、前蹴りのコースの確認が念入りに行われ、尾方指導員の優しい性格がよく分かる技術指導でありました。その後、前蹴りを使っての基本組手となり、参加者からの質問にも親切に丁寧に面白く対応される、指導員の姿が印象的でありました。

少年部もいつもと違う稽古で戸惑っているようでしたが、いつもと違うメンバーでの稽古を、楽しんでいるように見受けられました。両先生の熱意のある親切な技術指導を頂き、三重県本部指導者及び会員一同大変に勉強になりました。

（報告／伊藤裕之）

上／文化教育功労賞を受賞した兵庫實・三重県本部会長がいる三重県支部。

右／尾鷲支部の故・掃詰順司氏のこれまでの功績を称え、五段位が弟子でもある息子二人に授与された。

From 山梨県本部 巡回指導講習会

平成20年11月23日、社団法人日本空手協会総本部より、尾方弘二指導員をお迎えし、山梨県合同稽古と昇段審査会を行ないました。当日は第51回小中全国空手道大会に於いて山梨県を総合優勝に導いた上位入賞者と、一般現役選手、県内指導員総勢51名が山梨県都留市の道場に集まり指導を受けました。

午前のみと限られた時間の中、基本稽古を中心に指導して頂きました。指導内容は、3人一組になり、前屈立ちから始まり腰を回転させながらの立ち方の締めを繰り返し行い、その後に基本一本組手、自由一本組手の重心移動や間合、組手の心得を交えながら、2時間30分熱のこもった指導を受け、午後からは、昇段審査、終了後、尾方指導員と親睦会を行い、無事一日が終了しました。

今回の尾方指導員の指導で、普段試合に向けて稽古をしてしまう指導者、そして子供達も日々の基本稽古の大切さ、空手協会の空手道を改めて勉強させて頂きました。

最後に素晴らしい指導と親睦会において気さくな一面も見せて頂いた尾方指導員に感謝申し上げます。有難うございました。（報告／山梨県指導部長・藤原学）

前屈立ちの指導される尾方指導員。

空手道に関する商品を
全国ネットでスピード配送致します。

空手衣の
YAMAGA

株式会社 山雅
〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町17-14 福川ビル
TEL. 06-6768-2340(代) FAX. 06-6768-2351
URL: http://www.yamaga-karategi.com
E-mail: info@yamaga-karategi.com

2008年度 稽古納め開催される！

去る12月22日（月）、総本部道場4階メイン道場において、稽古納めが開催された。

午後6時から始まった稽古納めには、約100名が参加。総本部指導員も全員（約30名）が集合。杉浦先生の号令のもと、熱気溢れる稽古が行われることとなった。

稽古内容は、全員で移動基本をやった後、総本部指導員が前に出て、一般の人たちと五本組手、自由一本組手を行った。最後は抜塞大と観空大を行い、終了した。

その後、3階の道場へ移動。納会が開催され、和やかな雰囲気のもと、皆が一年を振り返り、来年への新しい目標を語り合った。（報告／根本敬介）

納会での乾杯の様子。

鏡開き開催される！

去る1月11日（土）、総本部4階メイン道場において、鏡開（かがみびら）きが行われた。

今年も12時に約100名が集合。杉浦初久二首席師範の号令のもと移動基本、五本組手、自由一本組手、型（指導員は観空大、会員は抜塞大）を行い、さらに若手指導員の演武後、午後1時に3階道場へ移動。和やかな雰囲気のもと約一時間半、懇親会が行われた。（報告／半崎靖雄）

高橋優子指導員、壮鎮の演武。鏡開きの鏡は円満を、開くは末広がりを意味している。

いつでも一緒!? われら空手家族！

第一回　半崎さん親子（ふじみ野支部）

空手の道を歩む家族を紹介するこのコーナー。記念すべき第一回目に登場してくれたのは、半崎さん親子です。

父・靖雄（やすお）さん（46歳）は昭和37年生まれ、青森県出身。ブルース・リーに憧れ、15歳で空手を始めました。その後、全国大会で大活躍し、現在は総本部指導員の傍ら、ふじみ野支部、四谷支部、昭和薬科大学空手道部などで指導する忙しい毎日を送っています。

当然、子供たちも空手の道へすんなり……とはいかなかったようです。

「長男の就大（なりひろ）が空手をやりたくないとずっと拒んでいました。けれども、弟の仁悠（じんゆう）が4歳で始めたら、弟に負けたくない。僕もやるって急に言い出したんですよ」（靖雄）

それから約8年の年月が流れ、18歳になった就大くんは高校の空手部で主将をつとめ、12歳の仁悠くんも小・中全国大会でベスト8になるなど活躍中。

ちょうど帰ってきた仁悠くんにこっそりお父さんのことを聞いてみると「ゲームセンターに二人で行ったり、バイクの後ろに乗せてもらったり…強くて優しいお父さんです」

さらに妻の公代（きみよ）さん（45歳）にも聞いてみると「家庭より空手が一番の主人ですが、肝心なときに子供達にアドバイスしたり、厳しく叱ってくれます」という答えが返ってきました。

「空手があるからこそ、繋がっている。これからも空手があるからこそ、家族でいられる」と語る靖雄さんの夢は、二人の息子と酒を酌み交わすこと。その夢を叶えるためにも、大好きなお酒はほどほどにして下さいね！

共に空手の道を歩む半崎親子。（左から就大、仁悠、靖雄）

みんなの側にいる空手をやっているご家族、女性を紹介して下さい。電子メールは、karate301-06@yahoo.co.jpだよ！

空手川柳

今回のテーマは『一本勝負（勝負一本）』。どんな川柳が投稿されてきたのか、早速見ていきましょう！

特選

鼻血がブー　なぜか稽古の　前だけど　（東京・燃える男）

素晴らしい！　稽古前に先輩に呼ばれ「軽く組手やろう！」と言われたが、稽古の始まりの礼をするときには顔の形が変わり、鼻血が出ている……協会らしい技が表現されていながら、空手界の悲哀を詠んだ一句です！

一席

勝負一本　折れた前歯が　またうずく　（東京・松濤万歳）

二席

勝負一本、武道が　日本を救う道　（埼玉・十万石饅頭）

●次のテーマは『武道』です。（締め切りは6月30日）送り先は次の通りです

郵送／〒157-0061 東京都世田谷区北烏山3-8-15　JKAニュース 川柳係
ファックス／03（3300）8774
電子メール／karate301-06@yahoo.co.jp

行事予定

2月
- 7日（土）・8日（日）高校生交流試合（予定）未定
- 20日（金）研修生卒業試験・職員採用試験　総本部道場
- 22日（日）定期昇級・昇段審査会　総本部道場

3月
- 2日（月）研修生卒業式　総本部道場
- 7日（土）定期理事会　総本部会議室
- 15日（日）高校生合宿　総本部道場
- 20日（金）・21日（土）小・中学生合宿　総本部道場
- 22日（日）・23日（月）小・中学生合宿　総本部道場
- 28日（土）・29日（日）小・中学生合宿　総本部道場

4月
- 1日（水）研修生入所式　総本部道場
- 12日（日）関東学生会定期リーグ戦　未定
- 16日（木）～19日（日）春季国内外全国合宿　総本部道場

5月
- 2日（土）日本空手協会創立記念日
- 16日（土）定期理事会、会員総会、都道府県本部長会議（全て総本部会議室）
- 31日（日）定期昇段審査会　総本部道場

6月
- 20日（土）・21日（日）第52回全国空手道選手権大会　東京体育館

7月
- 11日（日）師範会会議・師範会稽古　総本部道場

8月
- 1日（土）・2日（日）第52回小学生・中学生全国空手道選手権大会　エコパアリーナ（静岡県）
- 30日（日）定期昇級・昇段審査会　総本部道場

9月
- 18日（金）～ 20日（日）第11回船越義珍杯世界空手道選手権大会　日本武道館

昇段者

●参段／　成瀬正史（富山）森田康二朗（総本部）尾山典子（総本部）小田澤和久（総本部）田中克幸（九州地区）原田勇（九州地区）牛島万智（九州地区）竹島由希（九州地区）松島伊佐人（九州地区）金城宏樹（京都）粂田裕之（京都）

●四段／　只木暁（総本部）丸山良祐（総本部）堤敦志（九州地区）

●五段／　SCHULZE THOMAS（ドイツ）KURTZ STEFAN（ドイツ）BUCHSTALLAER MARTIN（ドイツ）NEUBERT GUENTER（ドイツ）GUENTER MARTIN（ドイツ）RUES MARKUS（ドイツ）GEHRE MICHAEL（ドイツ）HEIN JOACHIM（ドイツ）HURTTER PETER（ドイツ）宇野義章（近畿）加藤正之（近畿）

●七段／　岡嶋壽雄（総本部）

投稿歓迎

会員の皆様の投稿をお待ちしております。支部・道場の行事などの「原稿＆写真」を送って下さい！
文字数は400字程度でOKです。郵送、電子メール、ファックスでお願いします（データ大歓迎！）
原稿は返却できませんので、コピーを取って下さい。
分からないことがあれば、下記に連絡を下さい。

〒112-0004　東京都文京区後楽2-23-15
日本空手協会総本部　JKAニュース係
TEL：03-5800-3091（担当/ 根本）FAX：03-5800-3100
電子メール　sohonbu@jka.or.jp

過去のJKAニュースをホームページから閲覧できます（http://www.jka.or.jp）

●各地区編集委員

北海道地区	網谷貞幸	TEL / FAX 011-832-1182
東北地区	佐藤範明	TEL / FAX 022-285-3209
関東地区	瀬戸謙介	TEL 03-3714-6469　FAX 03-3714-4093
北信越地区	大日向俊夫	TEL 026-244-2659　FAX 026-244-4170
東海地区	池山正仁	TEL 052-351-7300　FAX 052-355-3557
近畿地区	小島弘己	TEL / FAX 0720-75-0295
九州地区	鶴田敏昭	TEL 092-661-0500　FAX 092-661-0504

＜次号2009年夏号は、７月発行予定です＞

第50回東京都空手道選手権大会　2008年11月24日　駒沢体育館

組手

- **小学１～３年男女７～８級**　①松永涼平（世田谷）②佐藤志織（新小岩）③鈴木海音（二子玉川）③角野幸平（亀戸）⑤三田ひかる（二子玉川）⑤高橋将博（城東）⑤岡田千晴（目黒）⑤鴇田如飛（亀戸）
- **小学１～３年男女４～６級**　①梶原健寛（目黒）②千葉祥弥（葛西）③瀬尾菜月（世田谷）③相良黎輔（城北）⑤塩谷健（下北沢）⑤有馬達也（葛西）⑤齊藤玲（世田谷）⑤上本夢己（葛西）
- **小学１～３年男女１～３級**　①横田京太郎（葛西）②角陽生（城南）③野溝幸平（亀戸）③丸山克祐（四谷）⑤金原由季（世田谷）⑤渡部彩絵（新小岩）⑤西出遼人（城南）⑤徳山蓮（城北）
- **小学１～３年男女初段以上**　①江田亜玖利（足立）②関家花倫（小石川）③美濃部敬靖（大森）③宮崎稜士（小石川）⑤岩崎亮太（小石川）⑤中村貫太（城北）
- **小学４～６年男女７～８級**　①吉野真生（亀戸）②林和馬（自由が丘）③三田健史（二子玉川）③中畠葵（目黒）⑤橘遥花（赤羽）⑤笠松奎吾（二子玉川）⑤河村颯真（南葛飾）⑤沢谷信貴（城北）
- **小学４～６年男女４～６級**　①鴇田凱也（亀戸）②金光航平（下北沢）③斎藤真鈴（亀戸）③鶴巻佳乃（亀戸）⑤阪下詩織（渋谷）⑤岡本涼（目白）⑤吉田海斗（足立）⑤山崎凪紗（両国）
- **小学４～６年男子１～３級**　①榎本大地（城東）②井上雅樹（墨田）③川田真之介（大森）③岡泰誠（葛西）⑤福島尚大（世田谷）⑤初山友一（墨田）⑤工藤隆（墨田）⑤遠藤龍之介（亀戸）
- **小学４～６年女子１～３級**　①稲永晴子（葛西）②山崎妃奈及（両国）③遠藤未来（葛西）③山田幸香（世田谷）⑤桶谷歩未（葛西）⑤松本茅音（大森）⑤嶋田真子（大森）⑤高倉芹菜（両国）
- **小学４～６年男子初段以上**　①上木大樹（墨田）②増田勇夢（亀戸）③小池貴也（葛西）③五十嵐大介（葛西）⑤宇佐美謙太（目黒）⑤大金憲龍（亀戸）⑤元村裕太（目黒）⑤荻野極（目黒）
- **小学４～６年女子初段以上**　①雨宮杏苗（墨田）②佐藤真帆（両国）③佐田和沙（葛西）③木下遥渚（目黒）⑤高頭凛子（墨田）
- **中学生男女４～８級**　①葛島若菜（二子玉川）②梅津壮太郎（二子玉川）③本田恵梨（葛西）③間宵加奈（足立）
- **中学生男子１～３級**　①金井大輔（目黒）②呉匠禮（目白）③切明聖（目黒）③末吉拓哉（世田谷）⑤大川拓也（足立）⑤三沢慶樹（墨田）⑤川上遼（目黒）⑤征矢和希（足立）
- **中学生女子１～３級**　①石井寧々（墨田）②立花美奈水（墨田）③波多野未佳（南葛飾）③金井真由（目黒）⑤大筋由里桂（三菱養和）⑤長谷部香菜（下北沢）⑤山岸波美（墨田）
- **中学生男子初段以上**　①芳賀裕介（二子玉川）②石川康平（二子玉川）③永吉駿太（墨田）③竹中拓海（足立）⑤首藤琢伸（小石川）⑤蓑和田孔（墨田）⑤美濃部将啓（大森）⑤木下謙（葛西）
- **中学生女子初段以上**　①大金佐和子（亀戸）②石田眞美（葛西）③中晴香（小石川）③山本楓子（池上）⑤美濃部彩加（大森）⑤西野桃（両国）⑤小坂部亜耶（城東）⑤土屋育穂（南葛飾）
- **高校・一般男子中級**　①グウェンラム（自由が丘）②大西健一（足立）③アミール偉（目黒）③高見澤光輝（葛西）
- **高校・一般女子中級**　①三上舞花（葛西）②佐々木彩（小石川）③久我景子（自由が丘）③柳瀬文（自由が丘）
- **一般男子Ｂ４級以下**　①大湊清隆（新小岩）②角田信治（目黒）③柴田洋平（二子玉川）③佐藤朝昭（下北沢）
- **一般女子Ｂ４級以下**　①細川留美子（墨田）②守随文香（自由が丘）③染矢美恵子（下北沢）③押尾尚美（葛飾）
- **高校・一般男子上級**　①服部満瑛（二子玉川）②山本勇気（赤羽）③山岸理（南葛飾）③地主広平（池上）⑤横田光二（葛西）⑤青柳琢（下北沢）⑤青井浩道（葛西）⑤井守政一（小石川）
- **高校・一般女子上級**　①尾山典子（濤悠会）②石川梨紗（池上）③青木麗子（濤悠会）③木下季咲（目黒）⑤永易由帆（両国）⑤曽山史子（池上）⑤古川和代（池袋）⑤圓井あゆ（池上）
- **一般男子Ａ上級（弐段以上）**　①立川英（池上）②藤條純樹（小石川）③亀井高（小石川）③金井優貴（目黒）⑤古賀昭仁（二子玉川）⑤降矢智博（二子玉川）⑤オリヴァ・ヴィッテ（小石川）青木寛（池上）
- **一般男子Ｂ３級以上（40歳～）**　①水谷育徳（二子玉川）②石井克己（濤悠会）③佐藤正純（千代田）③石岡直（新小岩）⑤林孝信（二子玉川）⑤内山和俊（下北沢）⑤森下琴康（墨田）⑤桶谷努（葛西）
- **一般男子Ｂ３級以上（50歳～）**　①レルフ・フーベルト（四谷）②宮崎真（下北沢）③森保之（自由が丘）③小野田光伸（目白）⑤有馬保彦（城南）⑤鶴川吉和（目黒）⑤揚志成（墨田）
- **一般女子Ｂ３級以下（35歳～）**　①中澤悦子（池袋）②石井貴美恵（墨田）

形

- **小学２年生以下基本**　①松永涼平（世田谷）②関口優月（一之江）③原知也（亀戸）③酒井一磨（世田谷）⑤山崎智尋（新小岩）⑤菅原まい（下北沢）⑤日下部大雅（亀戸）⑤鳥取亜梨紗（城東）
- **小学３年生以上基本**　①佐藤瑠奈（一之江）②河村颯真（南葛飾）③中畠楓（目黒）中畠葵（目黒）
- **小学１～３年生男女７～８級**　①逢野怜央（目黒）②滝澤健（下北沢）③武田亮（目黒）③岡田千晴（目黒）⑤小貫真基（下北沢）⑤佐藤志織（新小岩）⑤渡部紘考（新小岩）⑤酒江燎平（新小岩）
- **小学１～３年生男女４～６級**　①梶原健寛（目黒）②原田雄生（世田谷）③千葉祥弥（葛西）③齊藤玲（世田谷）⑤瀬尾菜月（世田谷）⑤伊東涼（世田谷）⑤長谷川慶太（世田谷）⑤小室芽生（三菱養和）
- **小学４～６年生男女７～８級**　①吉野真生（亀戸）②林和馬（自由が丘）③高田零央（赤羽）③飯岡樂（足立）⑤笠松奎吾（二子玉川）⑤森紀至（小石川）⑤三田健史（二子玉川）⑤沢谷信貴（城北）
- **小学４～６年生男女４～６級**　①斎藤真鈴（亀戸）②切明主国（目黒）③岡本涼（目白）③藤井勇樹（墨田）⑤鴇田凱也（亀戸）⑤伊藤秀哉（瑞江）⑤福永千紘（目白）⑤廣田瑞歩（亀戸）
- **中学生男女４～８級**　①葛島若菜（二子玉川）②梅津壮太郎（二子玉川）③本田恵梨（葛西）③間宵加奈（足立）
- **小学１～３年生男女１～３級**　①横田京太郎（葛西）②五十嵐花帆（葛西）③金原由季（世田谷）⑤早川大輝（小石川）⑤渡部彩絵（新小岩）⑤小泉嶺治（城北）⑤徳富剣太（城北）⑤君島寿（大森）
- **小学１～３年生男女初段以上**　①関家花倫（小石川）②美濃部敬靖（大森）③江田亜玖里（足立）⑤宮崎稜士（小石川）⑤中村貫太（城北）⑤岩崎亮太（小石川）
- **小学４～６年生男女１～３級**　①中山愛海（世田谷）②山田幸香（世田谷）③吉川裕也（墨田）⑤遠藤龍之介（亀戸）⑤二石美聖（世田谷）⑤福島尚大（世田谷）⑤出張優士（三菱養和）⑤初山友一（墨田）
- **小学４～６年生男女初段以上**　①荻野極（目黒）②高頭凛子（墨田）③大金憲龍（亀戸）⑤宇佐美謙太（目黒）⑤小池貴也（葛西）⑤加々美龍大（目黒）⑤浅野風雅（小石川）⑤鶴見真斗（墨田）
- **中学生男女１～３級**　①波多野未佳（南葛飾）②金井大輔（目黒）③末吉拓哉（世田谷）⑤長谷部香菜（下北沢）⑤石井寧々（墨田）⑤金井真由（目黒）⑤飯塚明日香（城東）⑤佐藤大樹（新小岩）
- **中学生男女初段以上**　①青木美優（墨田）②竹中拓海（足立）③中晴香（小石川）⑤江田拳志郎（足立）⑤木下譲（葛西）⑤山本楓子（池上）⑤美濃部彩加（大森）⑤大金佐和子（亀戸）
- **高校・一般男女中級**　①三上舞花（葛西）②佐々木彩（小石川）③中村晴子（比呂空会）⑤中林良宗（足立）⑤久我景子（自由が丘）⑤アミール偉（目黒）⑤三好佳奈子（比呂空会）⑤高梨卓也（世田谷）
- **一般男子Ｂ４級以下**　①池田裕（二子玉川）②大湊清隆（新小岩）③佐藤朝昭（下北沢）
- **一般女子Ｂ４級以下**　①塩谷まゆ子（葛西）②守随文香（自由が丘）③細川留美子（墨田）
- **高校・一般男子上級**　①佐藤栄久（目黒）②山本香月（千代田）③高橋幸（城南）
- **高校・一般女子上級**　①圓井あゆ（池上）②小林佳奈子（目黒）③青木麗子（濤悠会）
- **一般男子Ａ上級（弐段以上）**　①降矢智博（二子玉川）②青木寛（池上）③オリヴァ・ヴィッテ（小石川）
- **一般男子Ｂ３級以上（40歳～）**　①徳丸雄一（新小岩）②内山和俊（下北沢）③水谷育徳（二子玉川）
- **一般男子Ｂ３級以上（50歳～）**　①原元一（千代田）②山口澄（千代田）③千葉秀秋（千代田）
- **一般女子Ｂ３級以下（35歳～）**　①阪下明子（渋谷）②工藤みゆき（渋谷）③中澤悦子（池袋）

社団法人
日本空手協会
J.K.A
指定製造元 ヒロタ
HIROTA
MADE IN JAPAN
COTTON 100%
WASH IN COLD
WATER DRIP・DRY
DO NOT USE COMMERCIAL DRYERS

空手衣のヒロタ

HIROTA
www.karategi-hirota.co.jp

ＪＫＡラベル

金銀ラベル：
特別仕立て空手衣、
洋八、朱子帯用

赤銀ラベル：
既製品空手衣、
並黒帯、色帯用

ＪＫＡ関連商品（この他にも多数有ります）

ＪＫＡネクタイ

ＪＫＡ指定拳サポーター

ＪＫＡエナメルバッグ

確かな技術と迅速な対応で
お客様に満足して頂ける
空手衣をお届けします。
特別仕立て組手用ピナック、
型用＃163も好評発売中です！

東京本社
〒144-0052
東京都大田区蒲田 5-33-6 NS ビル 1F
Tel:03-3730-5366/Fax:03-3730-5336
e-mial: tokyo@karategi-hirota.co.jp

福岡支店
〒812-0018
福岡県福岡市博多区住吉 4-2-15 住四ビル
Tel:092-475-1810/Fax:092-475-1817
e-mial: fukuoka@karategi-hirota.co.jp

愛知工場
〒445-0802
愛知県西尾市米津町蓮台 16-3
Tel:0563-54-3600/Fax:0563-54-5822

全国津々浦々をめぐる！

道場探訪記

第一回　神奈川県・逗子支部

シニア空手マンへのメッセージ

湘南のリゾート地として有名な逗子マリーナに隣接した小坪公民館に我々の稽古場があります。ここは逗子支部の通称”シニア道場“…正式には逗子支部小坪分会の稽古場で、毎週火曜日の朝9時から60代、70代のシニア達が真剣に稽古に励んでいる姿を見ることが出来ます。

逗子支部は平成7年に松井秀人支部長のもとに設立され、現在会員数約80名、有段者の生徒は3人の五段をはじめとして29名を数えます。稽古は小学校低学年から70代の年配者まで老若男女、幅広い層の会員が一緒になって稽古で汗を流しています。中でも際立つのは”生涯武道“”生涯学習“のスローガンを実践している、60歳以上の壮年部メンバー13名の中で、特にシニアグループと呼ばれる火曜日の小坪分会常連グループの存在があります。

このビジネスの第一線を退いた小坪分会常連メンバーは、最長老78歳のSさんを筆頭に、70代が3人、60代が4人で、平均年齢は実に68・9歳です！　また、この内の5名は、それまで全く空手に縁もなく、それぞれ50代後半あるいは60代、70代になってから始めた人達です。

年齢が高いため、稽古は小休止回数や水分補給などにも配慮しながら体力に応じた内容で行われます。

自ずと数稽古よりも、技や動作の意味を確認しながら、頭で理解して体を動かすように指導を受けています。

そのため何よりも基本第一の精神で、基本動作を正確に身に付けることを主眼に取組んでおります。また、ここでは松井師範による”小休止トーク“が貴重なウエイトを占めています。曰く、立ち方、姿勢、目付け、正中線、軸足、腰の回転等の重要性、技の意味、他の武道との比較、自主稽古の仕方などです。

時には稽古後に、豊富なビジネスキャリアに裏打ちされた、幅広い内容の講話を聞けるのは、ここシニア道場だけの大きな特典でもあります。

シニア道場の最近のトピックスは、昨年5月の総本部審査で、受審時77歳のSさんが、念願叶って初段に合格したことです。この5年間、週4回の稽古を殆ど皆勤されており、それだけに、快挙は支部全員の大きな喜びであり、励みでもありました。熱意をもって努力を重ねている姿に皆が敬意を表すると同時に、勇気づけられたものです。さらに、71歳のTさんが8月の総本部審査で三段に昇段した後、9月には関八州大会で70歳以上の形の部で見事優勝するなど、支部全体が大いに盛り上がりました。

定年後をどう過ごすかがよく話題になりますが、こうして現役時代、多様な人生経験をもった多士済々のメンバーが、自己の目標を持って空手に共に汗を流し、幾つになっても取り組める対象があるのは素晴らしいことだと実感しています。

もちろん全員が五体満足であるわけではなく、それぞれが様々な症状を抱えながら頑張っていますが、やはり共通の悩みは、なかなか身体が思うように動かず、一つの技や動作の修得に時間がかかってしまうことです。

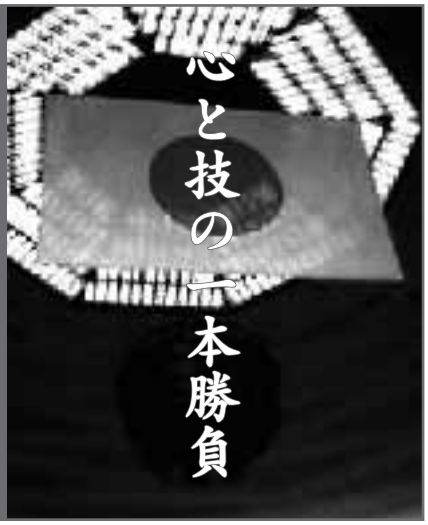
また、毎週お互いに元気で顔を合わせられることは嬉しいものです。そういう意味でも、空手に取り組む最大の目的は、心身の健康作りにありますが、特にシニアの立場としては、空手を通じて、日本の武道、伝統文化に対する理解を深めると共に、そこから更に異文化への関心や国際交流へと輪を広げて行ければと思わずにはいられません。

これからも逗子支部のモットーである「自主自律の精神を尊び、生涯武道を目指す」というスローガンそのものの実践を、我々が身を以て示していきたいと願っています。（報告／関健）

逗子支部シニア道場の皆さん（写真前列中央が松井秀人師範）。

第11回 船越義珍杯
世界空手道選手権大会

日時：平成21年9月18日・19日・20日

場所：日本武道館

THE 11th FUNAKOSHI GICHIN CUP